

F Y S ・ 教養系科目 履修要領 ・ 教育課程表 (2010から2013年度入学者に適用)

- (1) 卒業するために必要な単位数(卒業要件単位数)は、各学科で異なるため、各学科専攻科目の『教育課程表』で確認してください。また、次ページ 3 共通科目卒業要件単位も参照してください。
- (2) 同一授業科目は、重複して履修することはできません。
- (3) 『授業時間割表』上で、科目名が赤字の教養系科目は、履修制限を行う授業科目です。履修の許可は抽選によりますので、『学修スタートガイド』を参照して手続きしてください。
- (4) 履修方法の詳細については、本『履修要領』とともに、『学修スタートガイド』『授業時間割表』『Syllabus』^{シラバス}を熟読してください。

1 教養系科目の履修要領

工学部各学科によって、履修が許可されない科目は次のとおりである。

機械工学科

・「機械と社会」「機械と社会」

電気電子情報工学科/電子情報フロンティア学科

・「電気電子と社会」「電気電子と社会」

情報システム創成学科

・「情報化社会と人間」「情報化社会と人間」

建築学科

・「建築と都市」「建築と都市」

2 健康科学の履修要領

健康科学では、次の授業科目を開講している。

授業科目名	配当期	単位数	対象者
健康科学とスポーツ	(前)	1単位	全年次生
健康科学とスポーツ	(後)	1単位	全年次生
スポーツ文化	(前)	1単位	全年次生
スポーツ文化	(後)	1単位	全年次生
スポーツ文化	(前)または(後)	2単位	全年次生
日本事情(保健体育)	通年	2単位	外国人留学生(外国高等学校在学経験者〔帰国生徒等〕を含む)

- (1) 「健康科学とスポーツ」は、卒業要件単位として2科目2単位まで算入することができる。
- (2) 「スポーツ文化」は、次のように履修できる科目・単位数と卒業要件単位として算入できる単位数が異なる。

履修対象科目	履修科目・単位数	卒業要件算入単位数
「スポーツ文化」	3科目4単位まで	2単位まで

- (3) 「スポーツ文化」の実習費は全て自己負担となる。年度初めに、実習内容や履修方法についての説明会を開催する。説明会の日時・場所については、インフォエリア掲示板で連絡する。
- (4) 「教職課程」履修者は、「健康科学とスポーツ」2単位を修得しなければならない。
- (5) 定期健康診断について

定期健康診断は定点的観察により、自己の発育発達の実態を把握し、理解することと、疾病の早期発見に意義がある。

健康科学は、医学的に評価された個人および集団の健康水準を基に、適切な運動の質・量を処方しなければならない。したがって、健康科学の各科目を履修する者は、大学が実施する定期健康診断(4月)を必ず受診すること。

健康上の理由で受講が困難であると自己判断している者は、実技種目指導担当教員（体育共同研究室 17号館 2 F 214 A 内線4225）に相談すること。

(6) 授業における注意

健康科学手帳を購入のこと。

身体運動に支障がない服装を用いること。

スポーツ種目に適したシューズ等については、担任者の指示によること。

詳細にわたる連絡は、ガイダンスを通じて行う。

(7) ガイダンス

健康科学の科目は、多数の者が各種目に分かれ、更衣し運動するため、施設状況や利用方法などを認識しなければならない。したがって、年度当初の授業はガイダンスを行う。欠席のないよう注意すること。

ガイダンスの場所については、体育館前の掲示板で連絡する。

3 共通科目卒業要件単位（各学科専攻科目の教育課程表もかならず確認してください）

機械工学科

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて22単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」と「社会の分野」から12単位以上。

電子情報フロンティア学科（2010から2011年度）

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて24単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から4単位以上。 「キャリア形成」から2単位以上。 「自然の分野」は、「自然科学論 ・ 」,「科学技術史 ・ 」,「技術論 ・ 」のみ卒業要件に算入できる。

電気電子情報工学科（2012から2013年度）

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて23単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から4単位以上。 「自然の分野」から4単位以上。 「キャリア形成」から1単位以上。 ただし「自然の分野」は6単位を上限とする。

物質生命化学科

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて22単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から4単位以上。 「自然の分野」から4単位。卒業要件単位に算入できる単位数も4単位までとする。 「キャリア形成」から1単位以上。

情報システム創成学科

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて22単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から6単位以上。 「自然の分野」から4単位以上。

経営工学科（2012から2013年度）

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて22単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から4単位以上。 「自然の分野」から4単位以上。 「キャリア形成」から2単位以上。

建築学科（建築環境コース，建築構造コース）

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて22単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から4単位以上。 「自然の分野」から4単位以上。 ただし、「自然の分野」は6単位を上限とする。 共通科目の「卒業要件単位数」を超える単位は，関連科目に換算できる。

建築学科（デザインコース）

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて22単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から4単位以上。 「自然の分野」から4単位以上。 ただし、「自然の分野」は6単位を上限とする。 教養系科目の「卒業要件単位数」を超える「自然の分野」の単位は8単位までは基礎科目に換算できる。 共通科目の「卒業要件単位数」を超える単位は，関連科目に換算できる。

総合工学プログラム（2012から2013年度）

教養系科目 卒業要件単位
教養系科目から次の単位を含めて22単位以上修得しなければならない。 「人文の分野」から4単位以上。 「社会の分野」から4単位以上。 「キャリア形成」から1単位以上。

注) 教養系科目のうち「健康科学の分野」の「スポーツ文化 . . . 」については，卒業要件単位への算入は2単位までとする。

4 共通科目教育課程表

次ページを参照してください。